adachi factory

# 組立・使用説明書

## ステンレスすき間収納
ハイタイプ

2381【幅10】
2382【幅15】
2383【幅20】

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。
また、本説明書は保管し必要なときにお読みください。



2381【幅10】　2382【幅15】　2383【幅20】　完成図

## 警　告

・危険ですので、製品は固い水平な床面に設置してご使用ください。
・製品に寄り掛かったり、上に乗ったりしないでください。
・ストーブ等火気の近くに置く場合は十分ご注意ください。加熱のため、思わぬ火災の原因や、製品が変形する恐れがあります。

## 注　意

・小さなお子様は大人の考えつかない使い方をする恐れがあります。ぶら下がり等考えられます。付近では遊ばせないでください。
・開梱直後は揮発成分や臭いが残っている場合があります。気になる場合はお部屋の通気性を確保してからご使用ください。
・濡れた場合は速やかに水分を拭きとってください。濡れたままの使用および保管はサビの原因になります。
・著しい汚れは薄めた中性洗剤で落とした後直ぐ乾拭きをしてください。
・修理および改造はしないでください。製品の強度を弱め、怪我の原因となる恐れがあります。
・破損・変形した家具類を使用しないでください。
・まれに『もらいサビ』等の現象によりステンレスにも薄く錆が生じる場合がありますが、細かいサンドペーパー等で取り除いていただければ修復します。その際は、力を入れすぎないように注意して下さい。
・濡れた場合は速やかに水分を拭きとってください。濡れたままのものをのせるともらいサビの原因になります。
・設置後にビスのゆるみや製品の異常がないか１ヶ月に一度程度、定期的に点検を行ってください。
　地震等があった場合はその都度点検を行ってください。

### 組み立てについての注意

［組み立て場所］── 平らなカーペットや絨毯など、表面が柔らかい床の上。フローリングの場合は薄い毛布などを敷いてください。
［部品の確認］── 各部品の名前と数量を確認してください。
［用意するもの］── ビスに合ったプラスドライバー等。
［組立のご注意］── 組み立ておよび移動時は、手袋をはめると安全に作業できます。



### 品質表示

［材　質］　サイド：ステンレス
棚板・下棚：ボンデ鋼鈑（メラミン焼付塗装）
ジョイント：スチール（メラミン焼付塗装）
取手：スチール（クロムメッキ）

［耐荷重］　棚板・下棚：約 7kg/ 段

［生産国］　日本

**天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理･改造による事故･破損等の責任は保証いたしません。**


**お問い合わせ先**　組み立て方や使い方についてのご質問は、最初にこの商品を購入したショップ様にお問い合わせください。

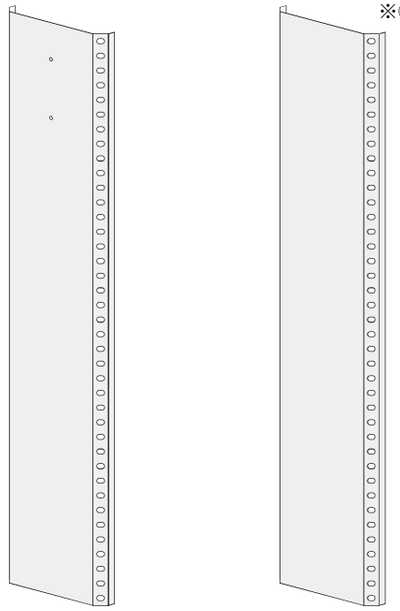
〈製造元〉株式会社足立製作所
〒953-0026　新潟県新潟市西蒲区伏部613　TEL 0256-72-0117


足立製作所 公式インスタグラム　足立製作所 コーポレイトサイト　足立製作所 お問い合わせページ

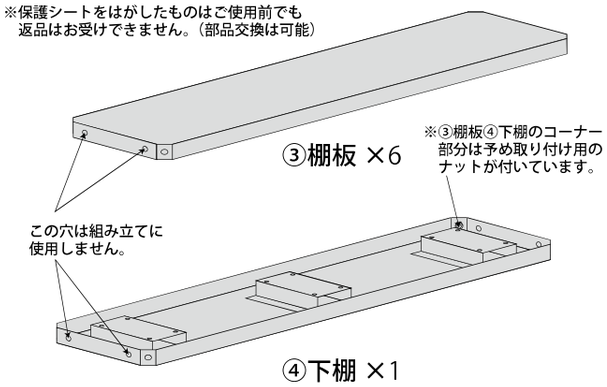
## 部品内容　※組立前に必ず部品が揃っているか確認してください。

組立説明は 2382【幅 15】で行っています。

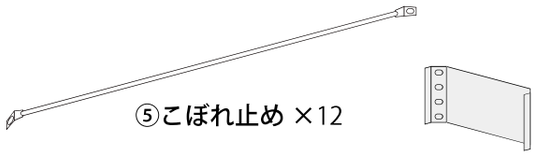
※①②は保護シートをはがして組立をしてください。
※保護シートをはがしたものはご使用前でも返品はお受けできません。（部品交換は可能）



①サイド ( 取手穴有 )×1　②サイド ×3



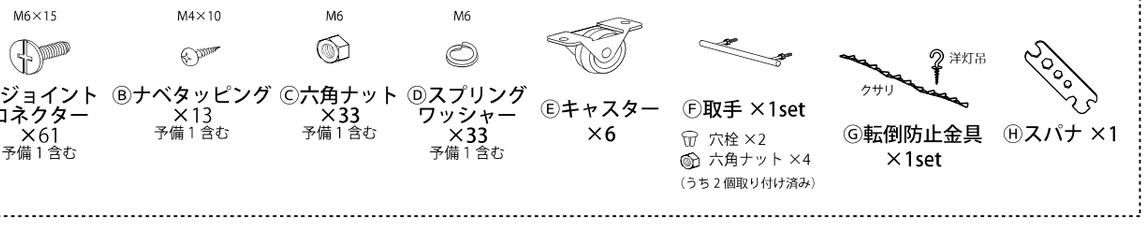

③棚板 ×6
④下棚 ×1



⑤こぼれ止め ×12



⑥ジョイント ×2



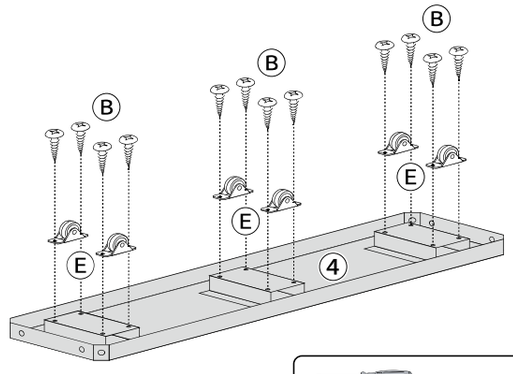

Ⓐジョイントコネクター ×61（予備 1 含む）
Ⓑナベタッピング ×13（予備 1 含む）
Ⓒ六角ナット ×33（予備 1 含む）
Ⓓスプリングワッシャー ×33（予備 1 含む）
Ⓔキャスター ×6
Ⓕ取手 ×1set（穴栓 ×2、六角ナット ×4（うち 2 個取り付け済み））
Ⓖ転倒防止金具 ×1set
Ⓗスパナ ×1

## 組立方法　1 準備

④下棚にⒺキャスターの取り付け。

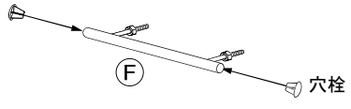
Ⓑタッピングビスの取り付けは構造上きつくなっております。（最初の 2 ～ 3 回転は少々力が必要ですがその後はスムーズに回転します。）
尚、締めすぎると取り付け穴が広がり、Ⓔキャスターが固定できなくなりますのでご注意ください。

**電動ドライバーは使用しないでください**




※ビスはしっかり締めてください。

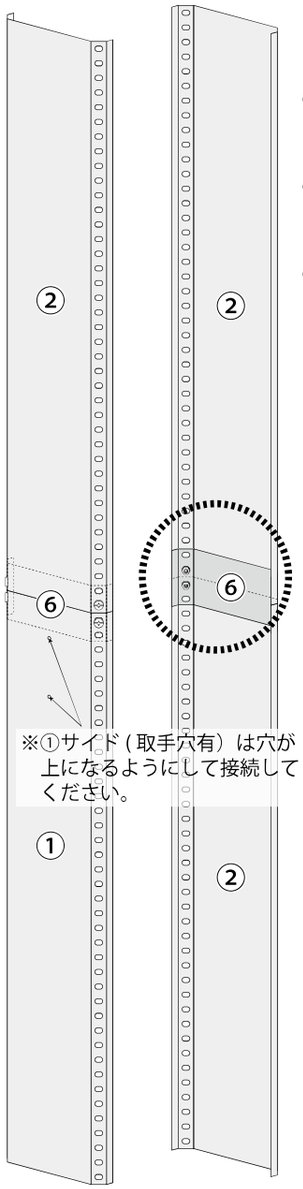
Ⓕ取手に穴栓の取り付け。




※穴栓取り付け後、端部にバリが出ますが不良ではございません。指で容易に取り除きができます。

裏面に続きます

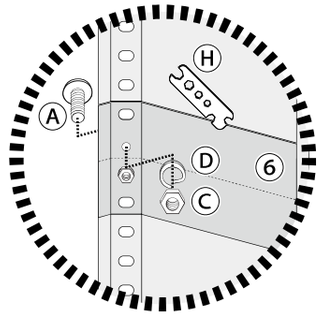
## 2 ①②サイドの接続。




●①サイド（取手穴有）と②サイドの組み合わせを１組、②サイド同士の組み合わせを１組接続します。

●⑥ジョイントは①②サイドの内側から当てて、下図の様に縦４つの穴のうち中央２箇所の穴を使用して接続します。

●Ⓐジョイントコネクターをサイドの外側から挿入し、内側からⒹスプリングワッシャーをⒸ六角ナットで挟むようにして取り付けます。




※①サイド（取手穴有）は穴が上になるようにして接続してください。




※Ⓓスプリングワッシャーが下図のように平らになるまでⒶジョイントコネクターをしっかり締め付けてください。




## 3 2 に③棚板④下棚の取り付け。

③棚板④下棚はⒶジョイントコネクターを使用してコーナー４箇所を固定します。



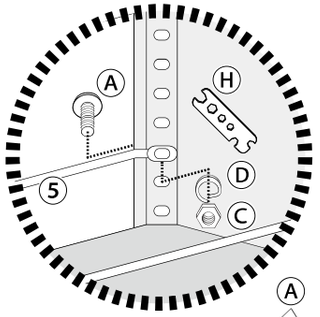




※Ⓐジョイントコネクターは仮止めにしてください。

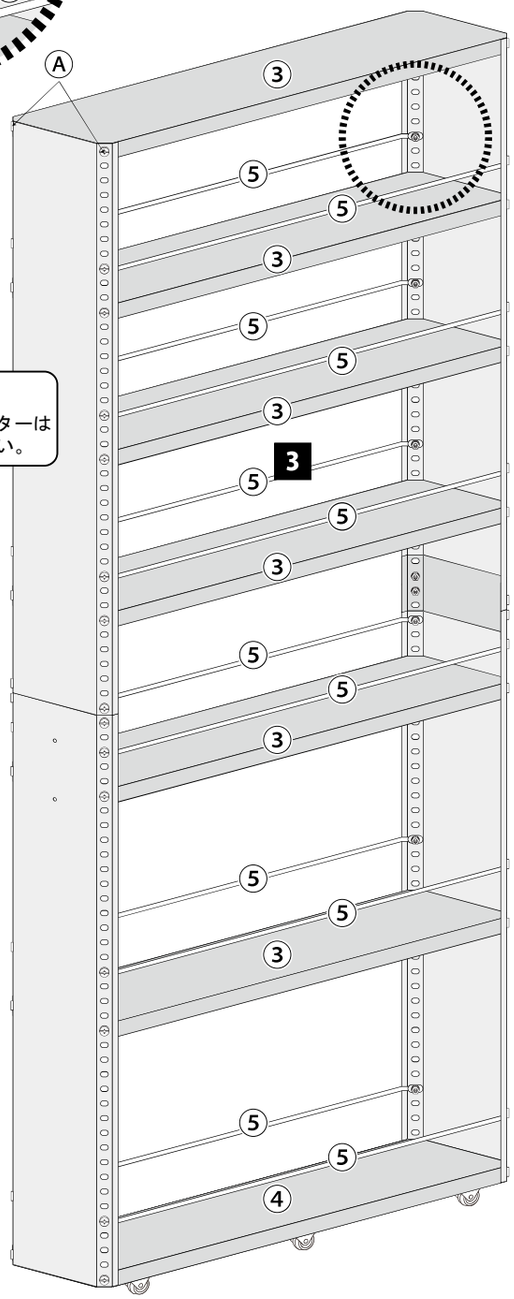


## 4 3 に⑤こぼれ止めの取り付け。




●⑤こぼれ止めの取り付けはⒶジョイントコネクターをサイドの外側から挿入し、内側から⑤こぼれ止めⒹスプリングワッシャーの順にネジ部分に通しⒸ六角ナットで挟むようにして取り付けます。

●③棚板⑤こぼれ止めはそれぞれお好みの高さに取り付けてご使用ください。【ジョイント・取手取り付け位置には取り付けできません】

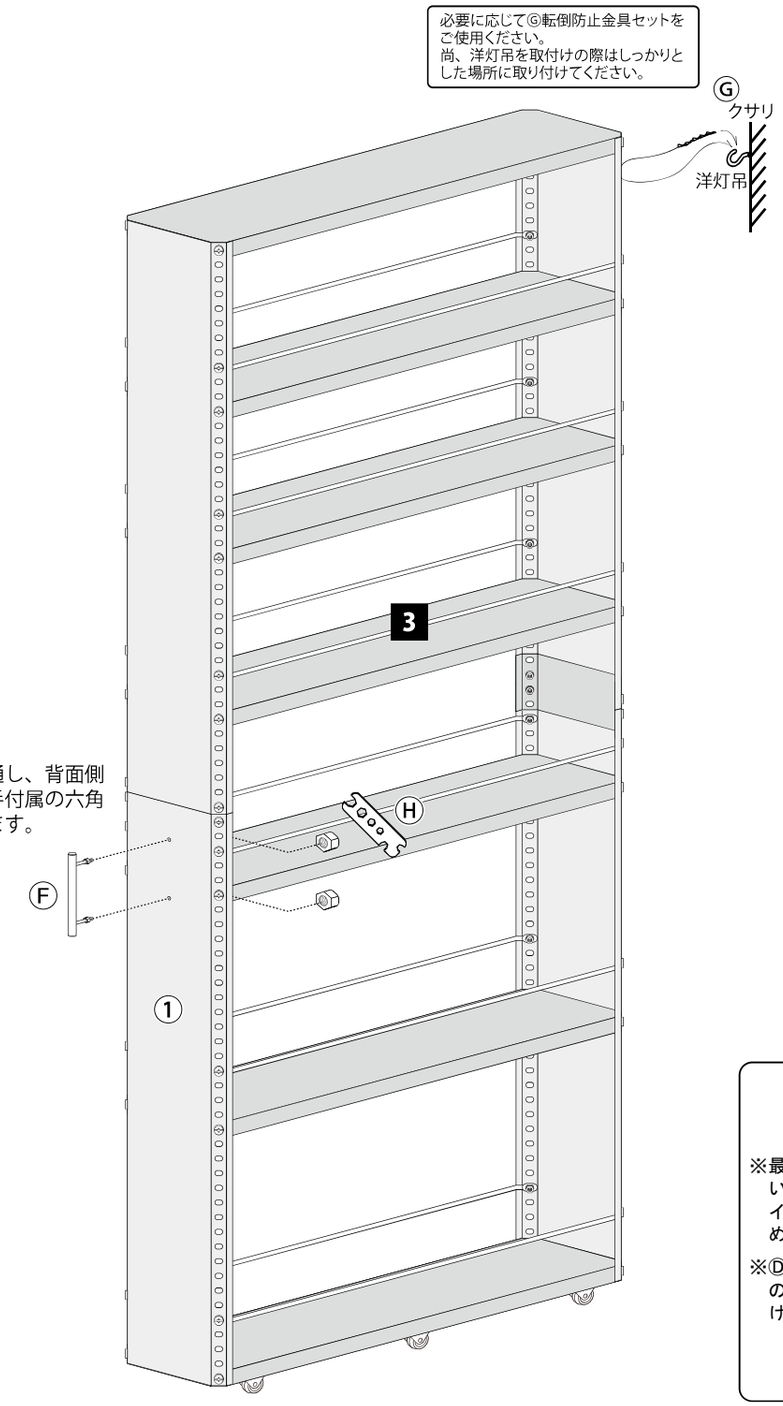


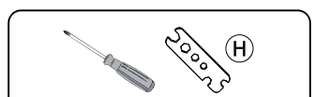

※Ⓐジョイントコネクターは仮止めにしてください。

## 5 4 にⒻ取手の取り付け。

必要に応じてⒼ転倒防止金具セットをご使用ください。
尚、洋灯吊を取付けの際はしっかりとした場所に取り付けてください。

Ⓕ取手を①サイド前の穴に通し、背面側からⒽスパナを使用して取手付属の六角ナットをしっかり締め付けます。




※最後に本体に傾きや捻じれがないか確認してから全てのⒶジョイントコネクターをしっかり締め付けてください。

※Ⓓスプリングワッシャーが下図のように平らになるまで締め付けます。




ご使用前にもう一度注意書きをお読みになり、安全にご使用ください。